

記者発表資料



提供日：令和2年（2020年）10月28日（水）
部局名：総合企画部
所属名：統計課
担当名：普及係
担当者名：川嶋、山崎
内線：3393
電話：077-528-3393
E-mail：cv0009@pref.shiga.lg.jp

～失われた「滋賀県民手帳」の歴史～

最古の滋賀県民手帳を探せ！

令和2年度は、国勢調査の実施100年目を迎える年。

この機会に滋賀県での統計の歴史を紐解こうと、毎年発行されている「滋賀県民手帳」の歴史をたどってみることにしました。

昭和30年版が初発行と言われている県民手帳。しかし、発行元の滋賀県統計協会に残っている最も古い県民手帳は、昭和47年版（1974年）のもの…。

初版と言われる昭和30年から46年版までの県民手帳をお持ちの方はいらっしゃいませんか？

当初の手帳にはどんな内容が掲載されていたのか、どんな変遷をたどるのか、ぜひとも皆様のお力をお貸しください！

●募集期間

10月28日（水）～12月11日（金）

●募集内容

①昭和30～46年版（どの年でも）のお持ちの滋賀県民手帳を見せてください！

②滋賀県民手帳にまつわるエピソードを教えてください！

③滋賀県民手帳クイズにお答えください！

※①～③のうち、一つでもお答えいただければ、応募可能です。

メール、郵送またはしがネット受付サービスにて御応募ください。

御応募いただいた方の中から抽選で5名の方と、昭和30年～46年版の手帳を発見された方から抽選で各年1名の方に、歴代手帳の表紙があしらわれた、お名前入りプレミアム表紙の「2021年版滋賀県民手帳」をプレゼントします。

詳細については、別紙応募用紙を御確認ください。

●応募方法

メール、郵送（[下記問合せ先を御覧ください](#)）またはしがネット受付サービス（https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8589）にて御応募ください。

●結果等の発表

12月中旬から下旬 ※県庁新館2階県民情報室前ガラスショーケースにて展示を行います。

●その他

「2021年版滋賀県民手帳」（滋賀県統計協会発行）を令和2年11月上旬から発売開始します。

●問合せ先

滋賀県統計協会 〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号（滋賀県統計課普及係内）

TEL：077-528-3393 / FAX：077-528-4835 / MAIL：toukeikyokai-shiga@eco.ocn.ne.jp

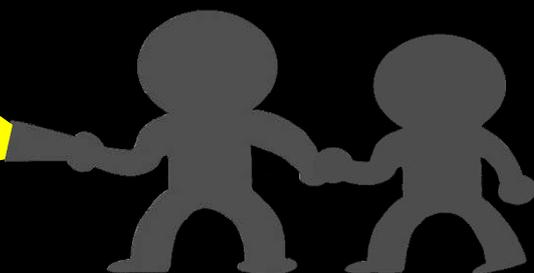
□統計協会とは

昭和25年（1950年）に、統計思想の普及啓発、調査研究の推進を図るとともに、統計の進展に寄与することを目的として、設立されました。統計に関する研修会、統計教育の振興・助成、統計に関する印刷物の発行や統計功績者の表彰等を行っています。





最古の 滋賀県民手帳を 探せ！



令和2年は、国勢調査の実施100年目を迎える年。
この機会に滋賀県での統計の歴史を紐解こうと、毎年発行されている「滋賀県民手帳」の歴史をたどってみることにしました。

昭和30年版が初発行と言われている県民手帳。しかし、発行元の統計協会に残っている最も古い県民手帳は、昭和47年版（1974年）のもの…。

初版と言われる昭和30年～46年版の滋賀県民手帳をお持ちの方はいらっしゃいませんか？当初の手帳にはどんな内容が掲載されていたのか、どんな変遷をたどるのか、ぜひとも皆さまのお力をお貸しください！

皆さまへのお願い 期間：10月28日（水）～12月11日（金）

- お願い① 昭和30年～46年版（どの年でも）の手帳をお持ちの方はご連絡ください
お手元に昭和30年から46年版以前の県民手帳がある方は、裏面応募用紙①にお持ちの手帳の年版等をご記入いただき、滋賀県統計協会までご連絡ください！
- お願い② 滋賀県民手帳にまつわるエピソードを教えてください
滋賀県民手帳に関するエピソードをお持ちの方は、裏面応募用紙②にそのエピソードをご記入いただき、統計協会までお送りください！
- お願い③ 滋賀県民手帳クイズに答えてご応募ください
裏面③の滋賀県民手帳に関するクイズ2問をお答えください！

間もなく！

—2021年版手帳— 令和2年11月上旬発売開始 税込700円

最新の手帳をぜひお求めください！

お問合せ

〒520-8577滋賀県大津市京町四丁目1番1号

滋賀県統計協会（総合企画部 統計課 普及係内）

TEL：077-528-3393 / FAX：077-528-4835

MAIL：toukeikyokai-shiga@eco.ocn.ne.jp

応募用紙

しがネット
受付サービス



メール、郵送または右のしがネット受付サービスにてご応募ください。

①～③のうち、一つでもお答えいただければ、ご応募可能です。

ご応募いただいた方の中から抽選で5名の方と昭和30年～46年版手帳を発見された方の中から抽選で各年につき1名の方に、歴代県民手帳の表紙をあしらったお名前入りプレミアム滋賀県民手帳（2021年版）をプレゼント！

①昭和30年～46年版の手帳をお持ちの方はご連絡ください

■私が持っている滋賀県民手帳は、昭和（ ）年版のものです。

☞以下質問についてもあわせてお答えください。（可・不可いずれかに○）

- ・インタビュー（可・不可）
- ・現物送付（可・不可）※撮影させていただき後日ご返却いたします。

②滋賀県民手帳にまつわるエピソードを教えてください

■枠内にご自由にご記入ください。

エピソードの公表（可・不可）いずれかに○

③滋賀県民手帳クイズに答えてご応募ください

■第1問 この「最古の滋賀県民手帳を探せ！」で見つかる最も古い手帳は何年度版だと思いますか。

数字を記入ください 昭和（ ）年度版のもの

■第2問 滋賀県民手帳でよく見られている内容ベスト2は、次の1～3のうちどれでしょう（R2.3実施「『滋賀県民手帳』に関するアンケート結果」による）。

↓数字に○

- 1 日記編（週間予定表等）・歳時記
- 2 年齢早見表・統計資料編（人口の推移等）
- 3 市町編（県内19市町紹介ページ）・名簿編（いざという時の連絡先等）

【ご連絡先】

お名前：
お電話番号：
メール：

※この個人情報は、「最古の滋賀県民手帳を探せ！」の対応に必要な範囲内においてのみ利用し、本人の同意がある場合を除き、第三者に提供することはありません。

ありがとうございました。

いったい何年の手帳が見つかるのか、発表に乞うご期待！
今後とも滋賀県の統計にご理解・ご協力をお願いします。

「滋賀県民手帳」の始まりについて

協力：滋賀県立公文書館

昭和29年度滋賀県統計協会 事業計画

協会本来の趣旨に従い、内容の充実をはかる目的をもって次の各事業を行う。

1. 機関紙の発行
各種統計調査の結果を出来るだけ早く公表すると共に、各方面の資料を蒐集し、広くこれを利用し得るよう毎月1回会報を発行する。
2. 統計講習会の開催
統計技能の涵養と事務の円滑化を期する意味において、市町村統計関係職員等を対象として実務を主眼とした講習会を開催する。
3. 統計功労者の表彰
前年度同様統計功労者を表彰する。
4. 統計教育指導研究の推進
前年度に引続き、統計協力学校を指定し、教育を通じ統計思想の普及に努める。
5. 統計事務研究会
県市町村各段階における各種統計についての研究会を開催し、統計事務の能率化とその改善に努力する。
6. 県民手帳の発行
特別会計事業として統計思想の普及と一般県民の利便を図るため昭和三十年用の手帳を作製し広く県民の使用を奨励する。
(註) 予算書は11頁。

昭和29年6月 「統計だより」No.1が発刊
(統計協会は昭和25年3月に誕生)

9ページに昭和29年度滋賀県統計協会事業計画が掲載されており、6.に県民手帳について記載されている。

「6. 県民手帳の発行

特別会計事業として統計思想の普及と一般県民の利便を図るため昭和三十年用の手帳を作成し広く県民の使用を推奨する。」

⇒昭和29年度の事業として県民手帳が作成されていたことがわかる。

【考察】特別会計事業であることから、昭和29年度に新たに組み込まれた事業である可能性が高いと考えられる。

昭和29年7月 「統計だより」No.2

10ページ「昭和30年 県民手帳予約受付中」

昭和30年 県民手帳
予約受付中

型 日記式濃紺クロス製 (7.3×12.3cm) 200頁
実費領面 ￥60—程度

県民の皆様はぜひ一冊を!!

主な内容

1. 県民歌、七曜表、度量衡換算表、記入式日記欄、時間表等
2. 市町村別人口、有権者数、その他県の重要統計
3. 国、県会議員、市町村役場、各官公庁、各重要団体所在地、電話番号

お申込はできるだけお取纏めのうえ、7月末日までに市町村役場、地方事務所各調査係又は直委県調査課内統計協会へ

『県民手帳』の完成日迫る

県民が待望する昭和30年度県民手帳は、来る9月20日頃に完成されます。

内容は県民歌、七曜表、祝祭日、24気節、度量衡換算表、県内の諸統計、有名人名簿、各官公庁所在地等種々日常生活に必要な事項を掲載しています。

価格は 1部 60円

申込は 市町村各般各地方事務所又は県庁調査

課内統計協会へ

“統計関係法規集幹旋”

全国統計協会連合会発行

統計関係法規集

価格 1冊 40円

申込 各地方事務所内統計協会支所又は

県庁調査課内統計協会へ

9月末日まで

昭和29年9月 「統計だより」No.4

13 ページ「『県民手帳』の完成日迫る」

⇒「県民が待望する」

【考察】例年発行しているものであれば「待望する」という表現はおそらく使われない。30年度版が初版である可能性が高いと考えられる。

昭和29年度予算の更正と昭和28年度決算について

9月7日第2回評議員会が温明庵において開かれ、昭和29年度予算の更正案と昭和28年度歳入歳出決算が審議され可決された。

◆昭和29年度更正予算

歳入312,000円を454,185円と増額更正

歳出312,000円を454,185円と増額更正

歳入増額分の、142,185円は統計だより増収分と、県民手帳収益等であつて、これらは歳出の部では大半が事業費に繰り入れられ事業の拡大が図

られている。

◆昭和28年度歳入歳出決算額

歳入 806,357円

歳出 693,170円

差引残金額 113,187円

上記の通りで残金113,187円は

翌年度へ繰越金として78,387円

特別会計（統計書）へ34,800円を繰入れた。

昭和29年9月 「統計だより」No.4

13 ページ「昭和29年度の予算の更正と昭和28年度決算について!!」

「歳入増額分の142,185円は統計だより増収分と、県民手帳収益等であつて、これらは歳出の部では大半が事業費に繰り入れられ事業の拡大が図られている。」

⇒増額更正されており、増収分が統計だよりと県民手帳収益であることから、昭和28年度予算には手帳の収益がなかったことがわかる。統計だよりの発行と手帳の作成により事業が拡大されたことがわかる。

【考察】昭和29年度から手帳が発行されたと考えられる。

昭和31年用

県民手帳

予約受付中!!

◇ 30年用県民手帳は予想外の大好評で発行部数はたちまち売切れ、その後のお申込みに対しては多数お断りした次第ですから、本年は是非早い目にお申込御愛用下さいますようお願いいたします。

◇ 型 日記式クロース上製(ポケット式)
約200頁 実費頒価 ¥ 60.-

◇ お申込はできるだけお取纏めの上、
「7月15日」までに市町村役場、地方事務所
調査係又は直接県調査課内統計協会へ

昭和 30 年 6 月 「統計だより」 No.13

12 ページ「昭和 31 年 県民手帳予約受付中!!」

→「予想外の大好評で発行部数はたちまち売切れ」

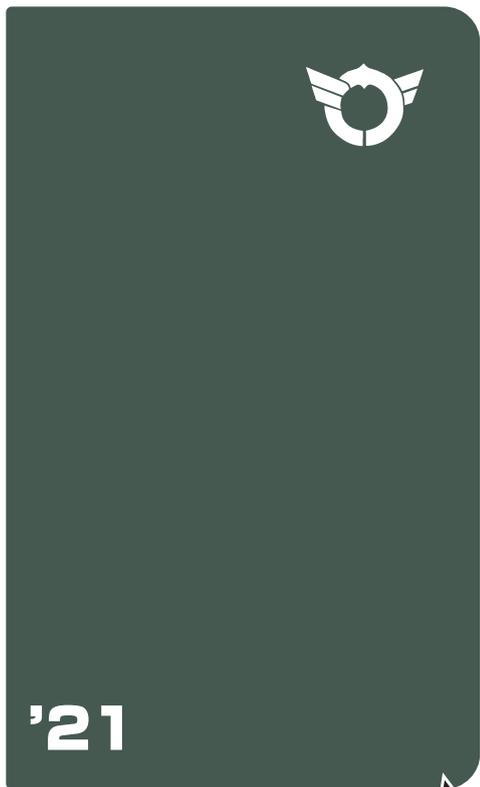
【考察】例年発行しているなら、例年の実績から発行部数を考えて手帳を作成されると思われることから、予想外の大好評でたちまち売切れになるとは考えがたい。このことから、昭和 30 年版が初版だと考えられる。

◆考察◆ 滋賀県立公文書館 大月歴史公文書専門職員より

- ・滋賀県民手帳の初版発行は昭和 29 年度の昭和 30 年版だと考えられる。
- ・滋賀県民手帳が発行された理由の 1 つに、国勢調査が昭和 30 年度に実施されていることから、国勢調査により興味関心を持ってもらう広報の意味も含めて、事業拡大の 1 つとして滋賀県民手帳の昭和 30 年版が昭和 29 年度に発行されたことが挙げられるかもしれない。

滋賀県民手帳 2021

4月
始まり
にも対応



表紙はリバーシブル仕様で
ビニールカバーを外して
入替え可能。

お好きな写真や画像を
使ってオリジナルの表紙
も作れます。



裏表紙はこちら

700円 (税込)

定番の県章・年号入り

滋賀県ならではの琵琶湖ブルー

滋賀県の役立つ情報満載の 滋賀県民必需品

○掲載内容

◆特別企画編

県内施設割引パスポート 手帳提示で県内10施設の入場料等が割引
滋賀県なんでも一番
「滋賀県の昔と今」国勢調査100周年
「滋賀県PR特集記事」びわ湖の日40周年

◆日記編

カレンダー／月間・週間予定表／年齢早見表
歳時記／過去5年間の天気／時候のあいさつ

◆資料編

統計資料／県内19市町別紹介／県内郵便番号表
官公庁・学校の所在地連絡先一覧／印紙税額表
県内文化・教育・体育施設一覧／郵便料金表
各種連絡先（休日・夜間診療所等）

◆その他

地下鉄路線図／滋賀県民の歌 古関裕而 作曲
琵琶湖周航の歌 など

滋賀で一番のものいろいろ 掲載

□ 1世帯当たりの年間消費支出金額 キャンデーは2,664円で、
全国1位。〔平成29年～令和元年平均、家計調査（二人以上の世帯）〕

10月

18 統計の日

19 火

過去5年分のその日の天気を掲載

実は一番人気の年齢早見表

区分	単位	全国	滋賀県	順位	備考
商業人口(15歳以上)	人	58,919,036	677,976	115	25 (※1)
農業者	人	2,004,289	16,971	85	43
林業	人	63,663	407	78	40
漁業	人	153,747	467	30	40
建設業	人	22,281	563	73	39
製造業	人	4,341,338	38,963	92	27
卸売業、小売業	人	9,557,215	180,788	189	20
情報通信業	人	283,193	2,873	101	35
運輸業、郵便業	人	1,682,205	8,468	93	28
業種不明	人	3,044,741	31,699	104	26
就業人口	人	9,001,414	95,455	106	30
全産業、全職業	人	1,426,710	13,827	97	28
製造業	人	1,197,560	9,155	97	27
卸売業、小売業	人	1,919,125	17,840	93	25
情報通信業	人	2,246,190	25,144	108	27
運輸業、郵便業	人	2,072,228	22,935	111	25
業種不明	人	2,661,560	34,005	128	26
医療業	人	7,023,950	78,390	112	34
教育、学習支援業	人	483,014	5,844	121	34
娯楽業	人	3,543,689	38,379	103	28
飲食業	人	3,161,936	24,449	111	34
サービス業	人	5,340,783	55,262	103	33
事業所数(民間)	事業所	56,872,626	602,600	106	25
従業員数(民間)	人	2,156,062	29,000	135	36
企業数	企業	825,491	9,714	118	39
自給的農業者数	人	1,329,591	19,306	145	32
販売農業者数	人	446,905	3,707	85	42
農業者	人	1,647,970	13,341	81	39
農業者が従	人	721,996	14,205	197	22

(全国対比)

区分	単位	全国	滋賀県	順位	備考
緑地率(緑地/総面積)	ha	2,914,860	32,673	112	24
うち田	ha	1,627,884	31,241	162	16
畑	ha	1,111,943	1,433	99	45
樹林地	ha	175,933	389	222	46
農業者人口(販売農業者)	人	2,096,662	24,860	119	37
米作付面積	ha	1,468,200	31,700	216	16
米収穫量	t	7,762,000	161,400	208	15
麦作付面積	ha	273,000	7,580	278	7
麦収穫量	t	1,260,000	25,200	200	8
乳用牛	頭	3,362,000	2,700	0.00	40
肉用牛	頭	2,558,000	20,000	0.78	29
豚	頭	9,156,000	3,980	0.04	43
鶏	羽	24,802,277	203,098	0.82	38
農林業産品	千円	21,883	63	0.29	42
内水産無業産品	千円	26,957	676	11	41
製造業事業所数	事業所	183,116	2,556	1.43	24
製造業従業者数	人	7,778,124	161,935	2.08	19
製造品出荷額等	百万円	331,809,377	8,074,369	2.43	15
製造業生産額(総計)	百万円	101	106.0	1	83
商業事業所数	事業所	1,356,060	13,778	0.87	36
商業従業者数	人	11,596,089	107,015	0.92	31
年間商品販売額	百万円	581,626,347	2,692,290	0.46	35
水道普及率	%	98.0	99.7	1	8
自動車保有台数	台	81,849,792	1,042,772	1.27	27
消費者物価指数(全国=100)	指数	100.0	99.5	15	15

統計情報を豊富に収録、ビジネスにも!

※1 事業内労働力(パート・アルバイトを除く)。
※2 製造業(建設業を除く)。
※3 製造品出荷額等(輸送手段別)について、平成29年1月～12月の実績による調査値。
※4 全国には、掲載されていない数値が含まれている地域がある。

編集
発行

滋賀県統計協会

TEL : 077-528-3393
FAX : 077-528-4835

E-mail : toukeikyokai-shiga@eco.ocn.ne.jp
HP : https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/tokei/304618/

